



2020年度調剤医療費

コロナ禍で患者が減少したため、調剤医療費は前年度比-2.6%となった。

テトラコンサルティング株式会社

山岸 匠

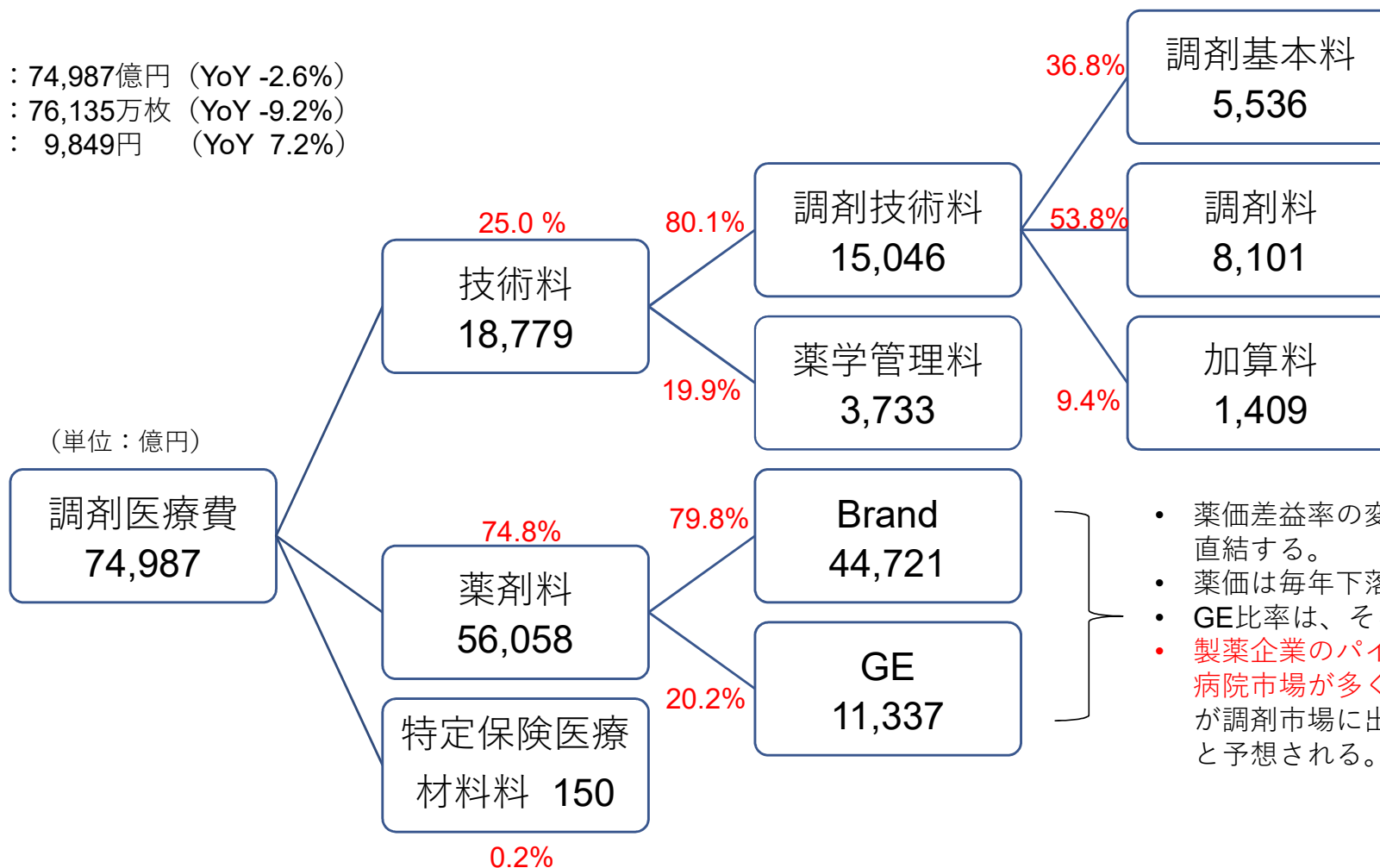
Disclaimer

テトラコンサルティング株式会社（以下 テトラコンサルティング）が作成したこの資料は、未公表の秘密情報が含まれている可能性があり、著作物として著作権法その他の法令に基づき保護されています。テトラコンサルティングが作成した資料および口頭にて説明した件については、ご提供した目的以外の目的で使用したり、テトラコンサルティングに無断で転載、複製、公開等することを禁止します。

テトラコンサルティングが作成した資料については、利用者が行う全ての行為について何らかの責任を負うものではありません。

2020年度調剤医療費

調剤医療費：74,987億円 (YoY -2.6%)
 処方箋枚数：76,135万枚 (YoY -9.2%)
 処方箋単価：9,849円 (YoY 7.2%)



- 薬価差益率の変動が経営に直結する。
- 薬価は毎年下落する。
- GE比率は、そろそろ頭打ち。
- 製薬企業のパイプラインは、病院市場が多く、高単価の薬剤が調剤市場に出ることは少ないと予想される。

注) 「調剤基本料」には、地域支援体制加算(基準調剤加算)、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)及び在宅患者調剤加算を含めている。

(出所：e-Statの調剤医療費の動向、電算処理分)